



安全就業ニュース



すべての災害は防ぐことができる


安全はすべてに優先する

～ 安全就業の心得 みんなで守ろう10箇条 ～

- ①日頃から健康管理に努め、常に健康な状態で就業しましょう。(年に1回は健康診断を)
- ②仕事の前日は十分に睡眠をとりましょう。
- ③服装・履物・保護具はそれぞれの作業に適したものを着用しましょう。
- ④仕事を始める前には準備運動をしましょう。
- ⑤保護具や器具類は使用する前に必ず点検しましょう。
- ⑥加齢による身体の機能低下を十分認識し、無理をしないようにしましょう。
- ⑦仕事をするときは急いだり、慌てたりせず、安全第一を心がけましょう。
- ⑧就業の場は常に整理整頓を心がけましょう。
- ⑨共同で仕事をするときは、合図・連絡を正確に行いましょう。
- ⑩行き帰りも仕事のうち、交通事故に遭わないようにしましょう。

就業上の注意事項について

～発注者からのクレーム、トラブルを防ぐために～

1. 発注者との事前の打ち合わせは必ず行ってください
「作業日時」「作業時間」など、丁寧な説明を心がけてください。
2. **無届け就業と事務局への連絡について** (就業後ではなく、就業前に連絡をお願いします)
 就業先の発注者宅で「**仕事の追加**」「**変更**」「**新規の発注**」の話を受けた後に、事務局に連絡をせず、仕事をするとなら「無届け就業」となります。トラブルや事故は保険の対象外となり、全て個人で解決していただくこととなります。
3. 発注者から「次回もお願いします」と言われたら、事務局に連絡をお願いします。
4. 就業報告書は正しく記入し、早めに提出をお願いします。
※白紙の就業報告書に押印を求める行為は絶対にしないでください。

事故ゼロ、クレーム・トラブル ゼロを目指しましょう!



お客様から、お礼の声が多数寄せられています。そのうち1件をご紹介します。庭木の手入れ:角盤町のお客様より「ビワの木を伐採してもらい、とてもきれいにしてもらいました。会員にお礼を伝えてください」とお礼の連絡をいただきました。



トピックス

ボランティア活動で行動者率が高いのは「まちづくりのための活動」

令和4年8月31日、総務省統計局から「令和3年社会生活基本調査 生活時間及び生活行動に関する結果」が公表されました。

このうち「生活行動に関する調査結果」では、過去1年間の自由時間に「学習・自己啓発・訓練」「ボランティア活動」「スポーツ」「趣味・娯楽」「旅行・行楽」について、どのような活動を行ったかを10歳以上の約19万人に調査を行い、5歳区分の年齢階級別・男女別に「行動者数」と「行動者率」を公表しています。

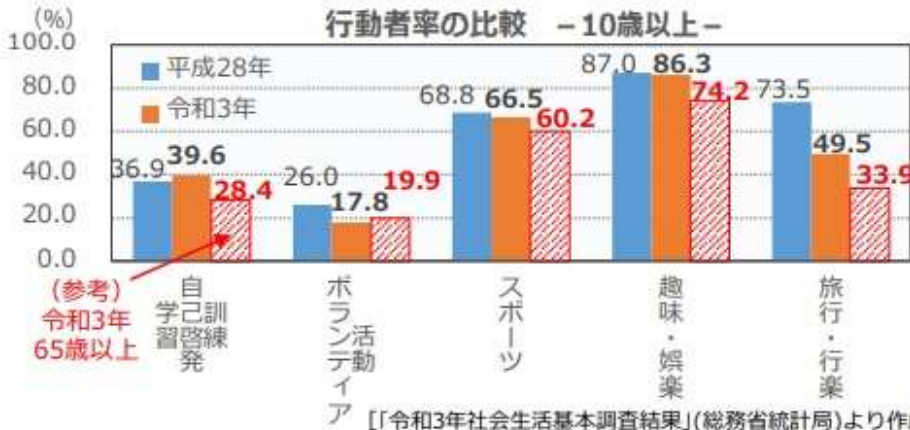
- 行動者数 = 過去1年間に該当する種類の活動を行った人(10歳以上)の数
- 行動者率 = 10歳以上人口に占める行動者数の割合 (%)

社会生活基本調査とは

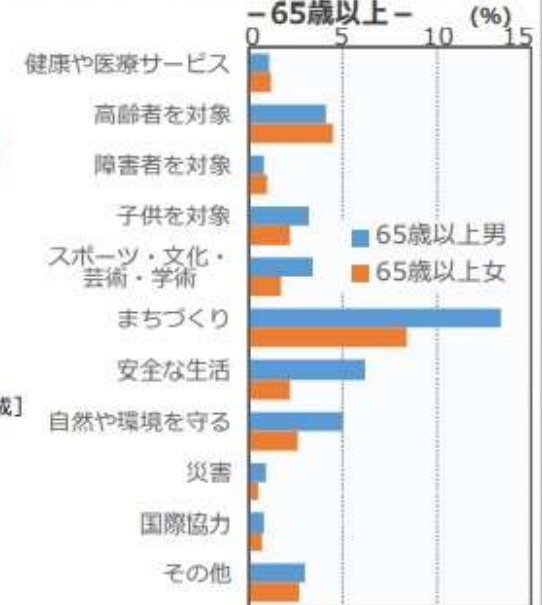
統計法に基づく基幹統計「社会生活基本統計」を作成するための統計調査で、生活時間の配分や余暇時間における主な活動の状況など、国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得ることを目的として、昭和51年以来5年ごとに実施しており、今回は令和3年10月に実施しています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活行動

5年前(平成28年)と今回の行動者率(10歳以上)を比較すると、下のグラフのとおり「旅行・行楽」は大きく低下する一方、「学習・自己啓発・訓練」は上昇するなど、新型コロナウイルス感染症による三密回避や行動制限などの影響が出ていることが伺える調査結果となっています。



「ボランティア活動」の男女別行動者率



「ボランティア活動」の行動者率も5年前より低下しましたが、年齢階級別の行動者率をみると、65~69歳が23.4%と最も高く、次いで70~74歳の23.0%、60~64歳の21.7%となっています。

また、右のグラフのとおり、ボランティア活動の中では、男女ともに「まちづくり」が高い行動率を示しており、次いで男性は「安全な生活」、女性では「高齢者を対象」となっています。

就業先での事故について (安全標語：気を抜くな あせる気持ちで 事故の元)

事故発生状況(令和4年9~10月)

怪我をした、物を壊した・・・

安全は全てに優先する。



- ・派遣は労災の手続き(治療費、休業補償等)が必要です。労働基準監督署に報告が必要な場合があります。
- ・請負はシルバー保険の手続き(治療費)が必要です。物を壊した場合は、賠償保険で補償対応することになります。

No	区分	性別・年代	事故の内容	損害の程度
1	剪定(請負)	男性・70代	庭木の手入れ作業のため軽トラックの荷台に積んであった足場板を下ろす際、窓に当たり、網戸とガラスを破損させた。	網戸 網切断 ガラス 破損

安全は全てに優先する・・・声かけを行うなど周囲の状況を確認しながら作業を行ってください

- ◎仕事をするときには急いだり、慌てたりせず、安全第一を心がけましょう
- ◎共同で仕事をするときには、合図・連絡を正確に行いましょう

※事故が発生した場合、すみやかに事務局に電話連絡してください(☎ 0859-32-2633)

一刻を争う場合は、迷わず「119番通報」して救急車を呼んでください

